

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
TEL0866-62-9090 (FAX兼)
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集/NPO法人市民交流
ネットワーク井原

「支え合う心を」

福山市立大の前山教授招く

リーダー養成講座

協働のまちづくりを目的としてパートナーシップ・プロジェクト事業を進めている市協働推進課が十二月十五日、つどえ〜るで第三回リーダー養成講座を開きました。

この日は福山市立大学の前山総一郎教授を講師に招き「まちへの思いを実現させる方法」協働のまちづくりの先端と井



原」と題しての講演が行われ、地域のリーダーなど約四十人が受講しました。前山教授は東日本大震

「絆」の大切さ、まちづくり計画のポイントを説明しました。本年度の養成講座はこ

れまで三回行われており、二月九日はつどえ〜るで交流会が予定されています。

高校生ら活躍 100万人のキャンドルナイト



ローソクの灯やカラフルな電飾に映える井原駅周辺

原駅のイベントが十二月二十二日、井原駅やその周辺で行われ、ローソクの灯かりやイルミネーションを楽しむ人たちが賑わいました。

住み良い地域社会の創造をめざし、全国各地で活動に取り組んでいる団体等を顕彰する二十四年度あしたのまち・くらしづくり活動賞に、井原町の倉掛自治連合会(山岡弘幸会長)など三十三団体が選ばれました(中国地区内では2団体)。同会はつどえ〜るの登録団体。

まちづくり実践ポイントは四つ

元笠岡市職員 柚木義和氏が熱弁



「私のまちづくり人生」と題したつどえ〜る講演会が十一月二十五日、NPO法人笠岡を元気にする会の柚木義和理事長を招いて開かれました。

柚木氏は約六十人の受講者を前に、市職員時代に手がけた島おこしや商店街の活性化策を振り返

つどえ〜るなど視察

総社市街地町内会連合会

総社市街地町内会連合会(大角昭三会長)の十八人が十二月十一日、つどえ〜るなどで視察研修を実施しました。一行は午前十時に到着し、井原市協働推進課の宮良人課長補佐から、つどえ〜るの開設に至った経緯や井原市における協働

り、市民活動やまちづくりの実践には「ネットワークの原則」「組織運営の原則」「リーダーの原則」「市役所の立場」が重要と指摘。協働のあり方などをユーモアを交えながら解説しました。

「障害者就労と地域づくり」

就実の田中教授招き つどえ〜る講演会

つどえ〜る講演会が三月九日午前十時より、就実短期大学の田中誠教授を招いて開かれます。この日の演題は「障害者就労と地域づくり」。

田中教授は農業分野における障害者就労を目指す活動を展開しており、適正に応じた一般就労への道などについて実例を挙げてお話しいただきます。受講料は無料。申込みは三月六日までにつどえ〜るへ。

利用促進に意欲

とまとさん家5周年祝う

介護予防や高齢者福祉の拠点として幅広い活動を展開しているはっぴいひろば・とまとさん家の五周年記念式典が十一月十一日に行われました。

式は午前十時から行われ、運営団体のNPO法人の井上咲子理事長が、「皆様のご支援ご協力のおかげで五周年という節目を迎えました。昨年度は約6300人に利用されるなど、私たちが目指した皆の居場所としての役割が担えるようになりまし

た。今後とも



来賓の井原地区社会福祉協議会の平川達也会長

は「本日はおめでとうございませう。とまとさん家は五年前、憩いの場、学習の場としてオープンし

ました。これからもスタッフやボランティアの方々による福祉のまちづくり推進を期待して「す」などと祝辞を述べました。

このあと滝北久美子さんのピアノ演奏で「ふるさと」「りんごの唄」「花は咲く」を合唱。西田健太郎さん（マンドリン）と山成千津子さん（ピアノ）による軽音楽を楽しみました。

プロボノとは、ラテン語で「公益のために」という意味。あまり馴染みのない言葉ですが、自分の能力を生かした貢献活動形態のことです。

以前は「無償の献身的行為」のようなイメージがあったボランティアも、その内容に多くの意味が含まれることが知られ、人々の認識も変わってきました。仕事以外でも役立つ「別の顔」を持てる充実感や「人脈づくり」などの効果も期待できることから「定年後の生きがいづくり」と考える人も増えています。

詳しい人に聞いたり、自治体の窓口に相談したり、ネットで検索するなどの方法が一般的。

プロボノで.. 社会貢献活動

《スキル提供ボランティア》

通常、ボランティアの情報収集は、

を一緒に考えてみませんか。（NPO法人市民交流ネットワーク井原）

これに対してプロボノは自分のもつノウハウを活用するボランティアなので、「何をやるか」と迷うことがありません。培ってきた能力を生かせば、そのまま活動のテーマにもなり、あとはどう参加するかだけ。プロボノが集まれば起業も夢ではなく、専門性を生かした社会貢献スタイルは魅力に溢れています。つどえぐるでこうした取り組み

つどえ～る登録27団体

- 〔・印はNPO法人〕
- 備中西商工会青年部美星支部 (代表 酒井 寛郎)
- ・まちづくり岡山ネットワーク (代表 吉澤万千子)
- さくらの家 (代表 落合 清三)
- 櫛の杜塾 (代表 田村 俊逸)
- 鳥羽踊り保存会 (代表 尾山 立志)
- ・プラント (代表 吉原 正敏)
- 井原町まちづくりの会 (代表 三宅 秀治)
- ・はっぴいひろばとまとさん家 (代表 井上 咲子)
- ・井原はばたき会 (代表 中島 知子)
- 100万人のキャンドルナイトin井原駅実行委員会 (事務局 上田 勝義)
- 井原BBQ (代表 細羽 宏子)
- 五味会 (代表 宮本 幸枝)
- ボランティアガイド井原 (代表 北川 有紀)
- 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (代表 藤井 和海)
- 倉掛自治連合会 (会長 山岡 弘幸)
- 岩崎おもちゃ病院 (代表 岩崎 勲)
- ・ビビット経ケ丸 (代表 鳥越恵治郎)
- 井原市文化協会洋画部 (部長 原田 晋作)
- 井原スポーツ少年団BBC (代表 藤田 浩一)
- たかやランニングクラブ (代表 高木 完二)
- 井原ライトクラブ (代表 森下 三男)
- 井原市グラウンドゴルフ協会美星会 (代表 大元 重明)
- 猪清サロンスマイレクラブ (代表 曾根 勝)
- 井原手話サークル (代表 山足 敏子)
- サロンあすは (代表 妹尾 一成)
- 緑のカーテンコンテスト実行委員会 (代表 安井佐代子)
- ・市民交流ネットワーク井原 (代表 大坪 正廣)

■ドコモ助成金募集案内

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンドが「子どもを守る」活動団体への助成を行います。

◇ ◇

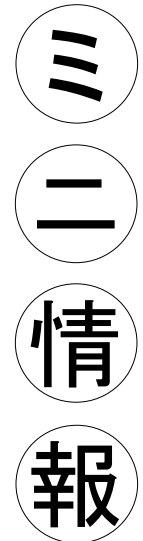
▽応募受付期間 2月1日～3月29日

▽助成対象活動 不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対する自立支援活動など

▽助成金額 標準額は50万円

▽助成対象期間 2013年10月1日～2014年9月30日

▽助成対象団体 非営利活動団体でNPO法人などの法人格を有するもの。詳しくはつどえ～るへ



■チラシの作り方

「イベントを企画しても人が集まらない」といった悩みをお持ちの方、気軽に受講してみませんか？

◇ ◇

▽日時 3月8日(土) 13:15～16:30

▽場所 備中県民局第一会議室 (倉敷市羽島1083)

▽定員 50名 (2/28必着)

▽プログラム

- ・ 牟田静香さんの講演 「行列ができる講座とチラシの作り方」
- ・ 質疑応答 《問合せ・申込先》 岡山県備中県民局協働推進室企画班 TEL086-434-7003 FAX086-426-9305

つどえ～るご利用メモ

【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・インターネットコーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・育児ルーム兼ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費要
注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います

【2階】有料会議室 (机15・椅子30)

9:00～17:00	1時間	200円
17:00～21:00	1時間	300円

冷暖房は1時間 100円

【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) ただし月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館